

令和5年度 第2回鶴岡市文化会館運営委員会

日 時 令和6年3月26日(火)

午後4時30分～

会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール

————— 次 第 —————

1 開 会

2 挨拶

3 協 議

(1) 令和5年度事業報告について 【資料1】

(2) 令和6年度事業計画(案)について 【資料2】

(3) 今後の事業運営について 【資料3】

4 そ の 他

5 閉 会

鶴岡市文化会館運営委員会 委員名簿

■運営委員会委員

(任期：令和5年11月1日～令和7年10月31日)

No.	氏名	分野	備考
1	草加 叔也	有識者（アドバイザー）	文化会館運営実施計画
2	太下 義之	有識者（アドバイザー）	文化芸術推進基本計画
3	白幡 徳明	鶴岡青年会議所	若者団体
4	高橋 勝敏	地元金融機関	ネーミングライツパートナー
5	伊藤 豊継	利用団体代表（ダンス）	芸文協非加盟団体 市民サポーターアーティスト部門
6	渡部 真喜	鑑賞者	市民サポーター公演サポート部門
7	兼子 由香	庄内地区高等学校文化連盟会長	鶴岡中央高等学校長
8	加藤 弘人	鶴岡市中学校長会	鶴岡第三中学校長

■事務局

○教育委員会

	氏名	職名	備考
1	布川 敦	教育長	
2	永壽 祥司	教育部長	
3	沼沢 紀恵	社会教育課長	
4	熊坂 めぐみ	社会教育課主幹	
5	石川 誠	社会教育課芸術文化主査	
6	渡邊 雅之	社会教育課芸術文化係	
7	梅津 夕子	社会教育課芸術文化係	

○指定管理者（タクトつるおか共同企業体）

	氏名	職名	備考
1	有地 裕之	鶴岡市開発公社 常務理事	
2	押切 良輔	鶴岡市開発公社 次長	
3	榊原 賢一	鶴岡市芸術文化協会 事務局長	
4	水戸 雅彦	鶴岡市文化会館 コーディネーター	
5	佐藤 潤到	鶴岡市文化会館 事務長	
6	高橋 正展	鶴岡市文化会館 主査	
7	伊藤 玲子	鶴岡市文化会館 係長	

鶴岡市文化会館運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 市長は、鶴岡市文化会館の運営について評価、企画、助言等を行うため、鶴岡市文化会館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から市長が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、会長が招集し、会議の議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、令和3年4月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この訓令の施行の日以後、最初に第2条第2項の規定により委嘱し又は任命される委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委嘱された日から令和5年3月31日までとする。

目次

1. 年度概要(令和5年4月1日～令和6年2月29日)	
(1)令和4年度貸館等運営統計資料	2
(2)令和5年度貸館等運営統計資料	4
2. 事業内容(第1回鶴岡市文化会館運営委員会以降掲載)	
(1)鑑賞事業<<6件>>	
①ワンコインコンサート Vol.7 オーボエ・カルテット(自主)	6
②航空中央音楽隊 鶴岡公演(自主)	7
③ダンス×ラップ 島地保武&ROY「ありか」(自主)	8
④モデトロ・サクソフォン・アンサンブル エスモールライブ(自主)	9
⑤ワンコインコンサート Vol.8「音楽の時間」～音、心、おどる。 クラシックへの誘い～<鑑賞サポート>(自主)	10
⑥NHK のど自慢(自主)	13
(2)育成事業<<2件>>	
①航空中央音楽隊 クリニック	15
②モデトロ・サクソフォン・アンサンブル 音楽アウトリーチ	16
(3)参加・体験事業<<3件>>	
①東北芸術工科大学 GROUND WARE 2023 巡回展	19
②タクトでつなぐ第5回ピアノリレーコンサート	20
③「タクト探検隊♪みんなで！宝さがし大会」	21
(4)地域発信事業<<1件>>	
①TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ)	22
(5)交流・にぎわい創出事業<<3件>>	
①キャンドルナイト in タクト	23
②「ロビーイベント」おとアートデハナイキカク タクトレッツプレイ広場	24
③TACT でもオールナイトカモスイ	25
(6)その他事業<<3件>>	
①ステージラボ岡山セッション	28
②全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会 ワークショップ「次世代リーダー養成プログラム」	29
③フリースペース閉館時間お知らせ BGM	30

【芝罘タクト編】 2022 年度 貸館等運営統計 (年間：自主事業を含む)

■貸館等運営実績

総 数		316 (393) 件	
内訳	市内利用者	269 (340) 件	
	市外利用者	47 (53) 件	
本番利用			
内訳	市内利用者	139 (209) 件	
	市外利用者	43 (49) 件	
練習利用			
用途	通常利用	123 (124) 件	
	簡易利用	11 (11) 件	
内訳	市内利用者	130 (131) 件	
	通常利用	119 (120) 件	
内訳	簡易利用	11 (11) 件	
	市外利用者	4 (4) 件	
通常利用	通常利用	4 (4) 件	
	簡易利用	0 (0) 件	
納期限変更			
		60 件	
減免適用		116 件	
開館実日数		356 日	
稼働日の合計日数		284 日	
利用者数	総 数	52,451 人	
	スタッフ 入場者	14,400 人 38,051 人	

■施設利用率および稼働率

利用率		110.39 %	
内訳	市内利用者	95.51 %	
	市外利用者	14.89 %	
稼働率			
大ホール	練習室1	79.78 %	
	練習室2	47.31 %	
小ホール	練習室1	38.99 %	
	練習室2	32.24 %	
楽屋	楽屋1	31.12 %	
	楽屋2	33.33 %	
内訳	楽屋3	26.60 %	
	楽屋4	24.58 %	
内訳	楽屋5	32.77 %	
	楽屋6	27.12 %	
会議室	会議室1	25.71 %	
	会議室2	24.86 %	
託児室	託児室	24.58 %	
	託児室	32.77 %	
駐車場等	駐車場等	34.18 %	
	駐車場等	31.36 %	
【施設別】			
		10.17 %	
		26.27 %	

■各種使用料の収支状況

施設使用料 【合計】	算定額	16,363,010 円
	減免額等	9,468,074 円
	内訳	減免 9,468,074 円
	無料(併用)	0 円
端数調整額	68 円	
歳入額	6,895,004 円	

施設使用料	算定額	16,272,590 円
	減免額等	9,450,096 円
	内訳	減免 9,450,096 円
	無料(併用)	0 円
歳入額	6,822,494 円	

駐車場等使用料	算定額	90,420 円
	減免額等	17,978 円
	内訳	減免 17,978 円
	無料(併用)	0 円
端数調整額	68 円	
歳入額	72,510 円	

■年間利用状況 (使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	42 件
行政関係 (市内)	17 件
行政関係 (市外)	1 件
学校関係 (市内)	39 件
学校関係 (市外)	1 件
市民団体	20 件
一般団体 (実行主を含む)	134 件
個人利用	52 件
その他	10 件
合計	316 件

■年間利用状況 (催事別)

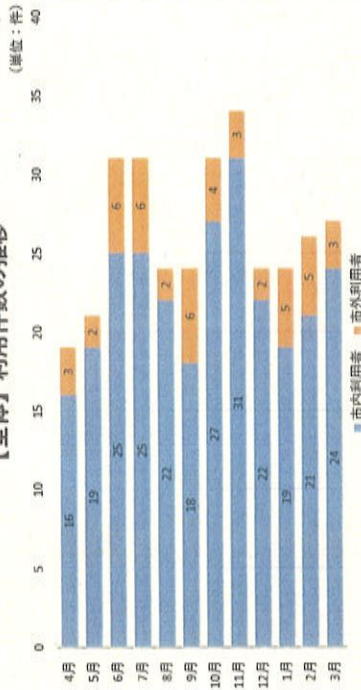
催事分類	件数
吹奏楽	26 件
合唱	41 件
ポピュラー	6 件
演歌・歌謡曲	3 件
クラシック	20 件
ジャズ	12 件
舞踊 (バレエ・ダンス等)	30 件
伝統芸能 (能楽・浄瑠璃等)	3 件
演劇	5 件
映画	3 件
講演・式典等	17 件
会議等	41 件
展示	2 件
市民行事	0 件
学校関係行事	7 件
幼児・親子向け行事	1 件
大会 (コンテスト)	0 件
企画イベント	14 件
その他	85 件
合計	316 件

※1：左側の数値は「催事単位で見えた場合の件数」、右側(括弧内)の数値は「1日当たりの利用件数(同一日の利用はそれぞれ計上)」を表している
 ※2：年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3：歳入額には見込み額を含む
 ※4：利用率 = (件数 ÷ 開館実日数) × 100
 ※5：稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 開館実日数) × 100

【生涯サポート機関】 2022 年度 貸館等運営統計【グラフ】 (年間：自主事業を含む)

対象月	利用者数の推移 (単位：件)		
	総数	市内利用者	市外利用者
4月	19	16	3
5月	21	19	2
6月	31	25	6
7月	31	25	6
8月	24	22	2
9月	24	18	6
10月	31	27	4
11月	34	31	3
12月	24	22	2
1月	24	19	5
2月	26	21	5
3月	27	24	3
合計	316	269	47

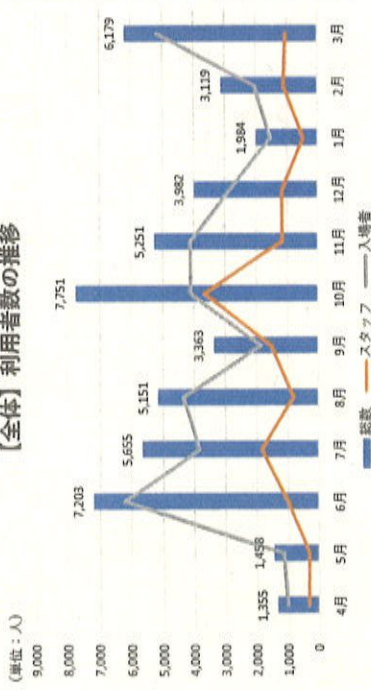
【全体】利用者数の推移



■利用者数の推移

対象月	利用者数の推移 (単位：人)		
	総数	スタッフ	入場者
4月	1,355	337	1,018
5月	1,458	318	1,140
6月	7,203	1,007	6,196
7月	5,655	1,834	3,821
8月	5,151	816	4,335
9月	3,363	1,515	1,848
10月	7,751	3,654	4,097
11月	5,251	1,160	4,091
12月	3,982	1,154	2,828
1月	1,984	471	1,513
2月	3,119	1,100	2,019
3月	6,179	1,034	5,145
合計	52,451	14,400	38,051

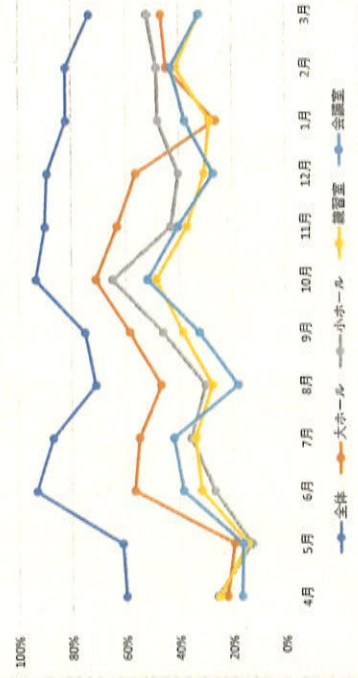
【全体】利用者数の推移



■稼働率の推移

対象月	稼働率の推移 (%)			
	全体	大ホール	小ホール	練習室
4月	60.00%	22.22%	25.93%	16.67%
5月	61.29%	19.35%	12.90%	16.13%
6月	93.33%	56.67%	26.67%	38.33%
7月	87.10%	54.84%	35.48%	41.94%
8月	70.97%	46.67%	30.00%	27.42%
9月	75.00%	58.33%	45.83%	38.46%
10月	93.55%	70.97%	64.52%	48.39%
11月	90.00%	62.96%	42.86%	36.67%
12月	89.29%	56.00%	40.00%	30.36%
1月	82.14%	26.09%	47.83%	28.30%
2月	82.14%	44.44%	48.15%	41.07%
3月	73.33%	46.43%	51.72%	32.14%

【全体】稼働率の推移



■月別：納期限変更の適用件数 (単位：件)

対象月	適用件数	内訳			
		指定管理者	行政関係	教育組織	他活動等
4月	1	0	0	0	0
5月	2	0	1	0	0
6月	6	0	0	3	2
7月	9	0	1	1	5
8月	6	0	0	2	2
9月	3	0	0	0	2
10月	8	0	2	4	1
11月	5	0	1	0	0
12月	8	0	2	1	2
1月	3	0	0	0	0
2月	4	0	0	1	0
3月	5	0	0	0	0
合計	60	0	7	12	14

■月別：使用料免除の適用件数 (単位：件)

対象月	適用件数	内訳			
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係
4月	6	3	0	1	1
5月	3	2	0	1	0
6月	10	2	0	7	0
7月	10	2	0	6	0
8月	9	3	0	3	0
9月	9	4	2	3	0
10月	18	5	1	6	1
11月	15	7	3	1	2
12月	10	4	1	2	0
1月	5	4	0	0	1
2月	9	6	0	1	0
3月	12	8	0	0	1
合計	116	50	7	31	6

【荘園タクト館】 2023 年度 貸館等運営統計 (年間: 自主事業を含む)

■貸館等運営実績

総 数		276 (349) 件		※1
内訳	市内利用者	234 (299) 件		※4
	市外利用者	42 (50) 件		
本番利用	市内利用者	157 (229) 件		※5
	市外利用者	41 (49) 件		
練習利用	市内利用者	119 (120) 件		※6
	市外利用者	116 (180) 件		
用途	通常利用	110 (111) 件		※7
	簡易利用	9 (9) 件		
内訳	市内利用者	118 (119) 件		※8
	市外利用者	109 (110) 件		
内訳	通常利用	9 (9) 件		※9
	簡易利用	1 (1) 件		
内訳	通常利用	1 (1) 件		※10
	簡易利用	0 (0) 件		
納期限変更		52 件		
減免運用		123 件		
開館実日数		327 日		
稼働日の合計日数		266 日		
総 数		72,494 人		
内訳	スタッフ	17,475 人		
	入場者	55,019 人		

■各種使用料の取崩状況

算定額		17,908,414 円		※3
施設使用料 【合計】	減免額等	10,906,386 円		※3
	内訳	減免	10,906,386 円	
	無料 (併用)	0 円		
増減調整額		102 円		
歳入額		7,002,130 円		
施設使用料		算定額	17,685,710 円	※3
	減免額等	10,906,386 円		
内訳	減免	10,906,386 円		
	無料 (併用)	0 円		
歳入額		6,779,324 円		
駐車場等使用料		算定額	222,704 円	※3
	減免額等	0 円		
内訳	減免	0 円		
	無料 (併用)	0 円		
増減調整額		102 円		
歳入額		222,806 円		

■施設利用率および稼働率

利用率		106.73 %		※4
内訳	市内利用者	91.44 %		※5
	市外利用者	15.29 %		
稼働率	大ホール	81.35 %		※6
	小ホール	58.31 %		
練習室	練習室1	43.37 %		※7
	練習室2	33.49 %		
内訳	練習室1	33.33 %		※8
	練習室2	33.64 %		
楽屋	楽屋1	30.02 %		※9
	楽屋2	28.44 %		
内訳	楽屋3	38.23 %		※10
	楽屋4	30.89 %		
内訳	楽屋5	30.58 %		※11
	楽屋6	25.69 %		
会議室		26.30 %		
内訳	会議室1	32.87 %		
	会議室2	33.94 %		
託児室		31.79 %		
駐車場等		16.51 %		
【施設別】		28.13 %		

設備等使用料 【合計】		15,377,854 円		※3
内訳	算定額	8,559,015 円		※3
	減免	8,559,015 円		
	無料 (併用)	0 円		
歳入額		5,818,839 円		

設備使用料		11,697,174 円		※3
内訳	算定額	6,653,225 円		※3
	減免	6,653,225 円		
	無料 (併用)	0 円		
歳入額		5,043,949 円		

冷暖房料		3,680,680 円		※3
内訳	算定額	1,905,790 円		※3
	減免	1,905,790 円		
	無料 (併用)	0 円		
歳入額		1,774,890 円		

■年間利用状況 (使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	48 件
行政関係 (市内)	19 件
行政関係 (市外)	0 件
学校関係 (市内)	29 件
学校関係 (市外)	2 件
市民団体	26 件
一般団体 (興行主を含む)	101 件
個人利用	49 件
その他	2 件
合計	276 件

■年間利用状況 (催事別)

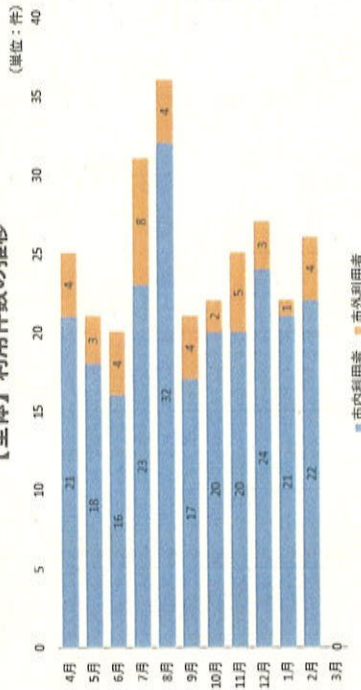
催事分類	件数
吹奏楽	25 件
合唱	63 件
ポピュラー	23 件
演劇・歌謡曲	1 件
クラシック	21 件
ジャズ	13 件
舞踊 (バレエ・ダンス等)	24 件
伝統芸能 (能楽・浄瑠璃等)	3 件
演劇	11 件
映画	2 件
講演・式典等	9 件
会議等	27 件
展示	1 件
市民行事	1 件
学校関係行事	9 件
幼児・親子向け行事	0 件
大会 (コンテスト)	0 件
企画イベント	12 件
その他	31 件
合計	276 件

※1: 左側の数値は「催事単位で見えた場合の件数」、右側の利用は「1日当たりの利用件数 (同一日 (括弧内) の数値は「1日当たりの利用件数 (同一日の利用はそれぞれ計上)」を表している
 ※2: 年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3: 歳入額には見込み額を含む
 ※4: 利用率 = (件数 ÷ 開館実日数) × 100
 ※5: 稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 開館実日数) × 100

【柱状タクト編成】 2023 年度 貸館等運営統計【グラフ】(年間：自主事業を含む)

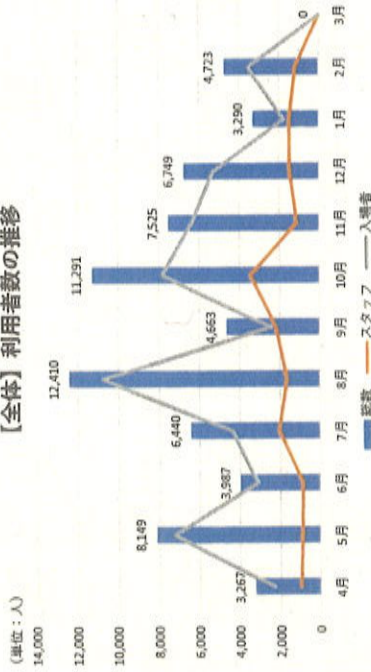
対象月	利用者数の推移 (単位：件)	
	市内利用者	市外利用者
4月	25	21
5月	21	18
6月	20	16
7月	31	23
8月	36	32
9月	21	17
10月	22	20
11月	25	20
12月	27	24
1月	22	21
2月	26	22
3月	0	0
合計	276	234

【全体】利用者数の推移



対象月	利用者数の推移 (単位：人)		
	総数	スタッフ	入場者
4月	3,267	982	2,285
5月	8,149	899	7,250
6月	3,987	879	3,108
7月	6,440	2,065	4,375
8月	12,410	1,663	10,747
9月	4,663	2,205	2,458
10月	11,291	3,449	7,842
11月	7,525	1,154	6,371
12月	6,749	1,481	5,268
1月	3,290	1,511	1,779
2月	4,723	1,187	3,536
3月	0	0	0
合計	72,494	17,475	55,019

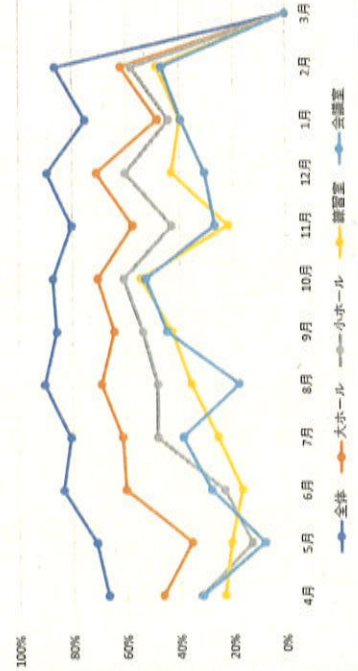
【全体】利用者数の推移



■稼働率の推移

対象月	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
4月	66.67%	46.43%	32.14%	23.33%	31.67%
5月	70.97%	35.48%	12.90%	20.97%	8.06%
6月	83.33%	60.00%	23.33%	16.67%	28.33%
7月	80.65%	61.29%	48.39%	25.81%	38.71%
8月	90.32%	68.97%	48.28%	35.48%	17.74%
9月	85.71%	64.29%	53.57%	42.86%	44.64%
10月	87.10%	70.37%	60.71%	54.24%	52.54%
11月	80.00%	57.14%	42.86%	21.67%	26.67%
12月	89.29%	70.83%	60.00%	42.86%	30.36%
1月	75.00%	48.00%	44.00%	39.62%	39.29%
2月	86.21%	61.54%	57.69%	48.28%	46.55%
3月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【全体】稼働率の推移



対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	行政関係	教育組織	部活動等	その他
4月	4	0	0	0	0	4
5月	6	0	0	1	1	4
6月	4	0	0	1	1	2
7月	6	0	0	0	1	5
8月	7	0	1	2	3	1
9月	4	0	0	0	2	2
10月	8	0	1	5	0	2
11月	10	0	1	1	1	7
12月	6	0	0	1	1	3
1月	3	0	0	1	0	2
2月	4	0	0	1	0	3
3月	0	0	0	0	0	0
合計	62	0	3	13	11	35

■月別：納期限変更の適用件数 (単位：件)

対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係	その他
4月	7	6	1	0	0	0
5月	5	3	0	1	0	1
6月	9	7	0	1	0	1
7月	14	9	0	2	0	3
8月	17	8	0	5	2	2
9月	13	7	1	4	0	1
10月	17	2	2	5	1	7
11月	12	5	5	1	0	1
12月	14	4	2	3	2	3
1月	7	1	0	2	2	2
2月	8	3	1	1	1	2
3月	0	0	0	0	0	0
合計	123	55	12	25	8	23

■月別：使用料免除の適用件数 (単位：件)

ワンコインコンサート Vol.7 山形交響楽団メンバーによるオーボエ・カルテット 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんなぐるやまがた
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
- 助 成 文化庁文化芸術振興費補助金（統括団体による文化芸術需要回復・
地域活性化事業（アートキャラバン2））
独立行政法人日本芸術文化振興会
- 公 演 日 時 2023 年 11 月 27 日(月) 18:30 開場 19:00 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 500 円
- 入 場 者 数 267 名
- 販 売 枚 数 292 枚

■お客様の感想(抜粋)

・普段はオーケストラや弦楽器をよく聴きます。カルテットの生演奏はあまり機会はないのですが、4人でホール一杯に響かせて頂き感動です。バランス、かけあい見事でした！
・ワンコイン、気軽に楽しめるコンサートとても楽しかったです。次が楽しみです！！短時間で気分転換ができました。

■事業の成果

山響ファンだけではなく幅広い客層に上質な演奏をワンコイン 500 円で提供でき、アンケートでも好評の声をいただくことができた。今回はやまがたアートキャラバン 2023 の連携企画をいうこともあり、県内各ホールが情報発信などにおいて連携を行い、市外にも当館のワンコインコンサートの取り組みを発信することができた。

■事業の課題

当館の自主事業では初めて自由席の公演とした。特に開場中など混乱した様子は見受けられなかったものの、公演によって自由席とするか指定席とするか十分な検討が必要であると考えます。

航空中央音楽隊 鶴岡公演 報告書

■公演日時 2023年12月9日(土) 13:00開場 14:00開演

■出演 航空中央音楽隊

■公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール

■入場券料金 無料

■入場者数 1,000名(うちご招待27名)

■お客様の感想(抜粋)

今日の公演をきっかけにまた足を運びたくなりました。／とても迫力のある演奏で楽しめました。／1つ1つの音の繊細さや力強さ、心地よい音にうっとりしてしまいました。／スクールバンドクラブでパーカッションをしているので見習いたいです。／生の演奏はいいですね。／とても素敵な演奏でした。第I部での壮大な音楽にとっても心ゆさぶられました。歌も素敵でした。／さすが、スバラシイ、初めて見させていただきました。初めて生で聴かせていただきました。ありがとうございます。涙が溢れました。何度も。

鑑賞事業 荘銀タクト鶴岡 2023年度 自主事業

【Dance!Dance!TACT!】2023-まちをひらく-

ダンス×ラップ 島地保武&環 ROY「ありか」 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人自治総合センター
- 公 演 日 時 2024年1月14日(日) 13:30 開場 14:00 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール(舞台上舞台・定員120名)
- チケット料金 一般3,000円・学生1,000円
- 入 場 者 数 105名(一般69名・学生27名・招待9名)
- 販 売 枚 数 111枚(一般73枚・学生28枚・招待10枚)

■お客様の感想(抜粋)

・地方でこんな公演が観れること、とても有意義でした。子どもたちも楽しんでくれたのが良かったです。・素晴らしい表現に圧倒されました。こうした舞台を地元でたくさんの人に見てもらえる機会があると嬉しいです。・暗いので客席の足元には気を付けてもらいたいです。ケガなどすることのないように。

■事業の成果

当館の自主事業としてはチャレンジともいえる内容の公演であったが、結果として幅広い世代の多くのお客様にご覧いただくことができた。広報にあたってダンス関係者や飲食店から大きな応援や協力をいただき、この公演を機に市民と当館とがより深い関係性を築くことができた実感している。

■事業の課題

結果として満席に近い売れ行きとなったものの、広報面で初動に大きな遅れが出たことは反省点として痛感している。企画を立ち上げる時点で全体的なスケジュールを定め、それに沿って事業を確実に遂行していくことに努めていきたい。

モデトロ・サクソフォン・アンサンブル エスモールライブ 報告書

- 主催 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共催 催 一般財団法人地域創造
- 公演日時 2024年2月20日(火) 16:30開演
- 出演 演 Modétro Saxophone Ensemble/モデトロ・サクソフォン・アンサンブル
ソプラノ・サクソフォン/飯塚 恭平 アルト・サクソフォン/西田 剛
テナー・サクソフォン/森田 奈旺 バリトン・サクソフォン/歌頭 諒
- 公演会場 エスモール1階 ヒカリの広場
- チケット料金 無料
- 入場者数 約20名

■事業の成果

アウトリーチ、公演前にエスモールでミニライブを行った。市民に馴染み深い施設でライブをすることにより、チケット販売も合わせて公演の周知を効果的に行うことができた。地元根付いた様々な施設との連携を上手に利用し、当館の取り組みや公演の周知に繋げていくことが、地域の活性化に繋がると考えた。今回のようなタクトから街へ開いていく取り組みを継続するとともに、新たにできた関係性を大切にしていきたい。

■事業の課題

実施に向けたライブ会場の設営やポスター作成など、準備のほとんどをエスモール職員の皆さんが快く引き受けてくださった。今後もエスモールに限らず他商業施設とも良い関係を継続する為にも、タクト職員でできることを常に探していきたい。

ワンコインコンサート Vol. 8 「音楽のじかん」～音、心、おどる。クラシックへの誘い～ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共 催 一般財団法人地域創造(令和5年度公共ホール音楽活性化事業)
- 制作協力 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
- 公演日時 2024年2月23日(金・祝) 13:30開場 14:00開演
- 出演 Modétro Saxophone Ensemble/モデトロ・サクソフォン・アンサンブル
ソプラノ・サクソフォン/飯塚 恭平 アルト・サクソフォン/西田 剛
テナー・サクソフォン/森田 奈旺 バリトン・サクソフォン/歌頭 諒
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 一般500円、小学生無料(未就学児入場不可)
※鑑賞サポート有 ※ライブビューイング有
- 入場者数 446名(一般413名、小学生11名、招待8名、鑑賞サポート13枚、車いす1枚)

■お客様の感想(抜粋)

若者が音楽を楽しんで続けられて、なおかつアウトリーチまでできる世界を本当にうれしく思う。/ワンコインコンサートを継続してほしいです。/四重奏は音色に厚みがありました。/小さい子が居ても聴ける機会をありがとうございます。大好きだった音楽に触れられる機会がなかったのですが今日聴くことができよかったです。/エスモールのイベントで来ましたが改めて音楽ってステキだなと思いました。/とても楽しい時間をありがとうございました。/元気ができました。ありがとうございます。

■事業の成果

ワンコインコンサート事業の中にライブビューイングや鑑賞サポートを取り入れたことで、様々な世代のお客様にご来場いただけた公演となった。特に鑑賞サポートを取り入れたことにより、普段ホールに足を運ぶことが少ない方へも良質な音楽を安心安全に届けることができ、当館としても来場者の受け入れ口を広げる活動の第一歩になったと感じた。

■事業の課題

公演を運営するにあたり、打合せが不足していたと感じた。4月から公演に向けて地域創造のコーディネーターやマネジメントと打ち合わせを行ってきたが、事業に関わる全員へ情報が共有・伝達されていない事もあった。特に、鑑賞サポートに関しては専門的知識が必要だった為、初めての取り組みであっても職員が知識を学び、関係者に周知をする必要があったと感じた。

今回の公演は比較的安価に、誰でも音楽を楽しめる公演であった分、鑑賞マナーが認知されていないと感じる場面が多く見られた。音楽が盛んな街であるからこそ、500円で気軽に楽しめるコンサートでも、鑑賞マナーを知ることで、より公演を楽しむことができるのではないかと考える。

<鑑賞サポート>

ワンコインコンサート Vol. 8 「音楽のじかん」
～音、心、おどる。クラシックへの誘い～ 報告書

- 主 催 文化庁／一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構
荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 連 携 事 業 文化庁委託事業「令和5年度障害者等による文化芸術活動推進事業」
- 共 催 一般財団法人地域創造令和5年度公共ホール音楽活性化事業
- 制 作 協 力 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会
- 公 演 日 時 2024年2月23日(金・祝) 13:30 開場 14:00 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 500円 小学生無料 ※未就学児パブリックビューイングあり。
- 入 場 者 数 バリアフリー席2名(付き添い2名)
難聴、または聾者11名(付き添い1名) 手話通訳者3名 ノートテイ
カー5名福祉課より1名 計25名

■お客様の感想(抜粋)

●アンケート結果

Q スタッフの対応について

とても満足8名 満足4名 あまり満足していない、満足していないは0名でした。

・今後も自主事業で字幕タブレット利用できるようにお願いしたい・字幕機の文字がスムーズだった本当に楽しめた・聞こえない耳にも心地よかった・音は分からないが情景が浮かんだ・手話ができます。筆談ができます。といったプレートを下げてもらえるとありがたい・耳が聞こえなくても皆と一緒に楽しむことができると思った・情報保障や赤外線補聴システム等、複数選択出来て、開演前に説明と試しができたし、自分に合った方法で参加できたことに満足している。字幕機と要約筆記の方のおかげで大事なこと、素敵なこと聞き逃すことなく参加出来てありがたかった・MCって大変だと思うけど、すごく心に響きなげか涙があふれてきました

■事業の成果と課題、感想

昨年春、私たちにこの事業が本当に出来るのかという不安な気持ちに襲われたのを覚えています。そこから間もなく鑑賞支援サービス地域スモールモデル構築事業についてお話を伺い、ここ鶴岡市にとって、この社会にとって、そして館として「誰もが文化芸術に触れる機会を創出する場を目指す」ためにやっていくべき事業である。という意思表示として、「まずやってみよう」意向を固めました。今回は気軽に足を運ぶことが難しい方へも本格的なクラシックを届けたいという意図で始まった自主事業の500円ワンコインコンサートでもあったこと、「おん活」事業のアウトリーチでこちらから出向いて音楽を届けることができたこと。これらは集客に寄与する動きとなり多くの方にご来場いただきました。当館での初めての取り組みを、たくさんの方と共に空間共有することができ、知っていただくチャンスをいただき、ありがたかったです。

来場者約470名。鶴岡市の人口の0.4%。鑑賞サポートへの申込者は11名で鶴岡市の難聴

者の人数のおよそ2%。これらの数字の裏には公演の前段階で赤外線補聴システムの実証公演を行ったことも大きく影響したように思います。ここから当事者の方、手話通訳関係者の方とのやり取りが始まり、公演情報の周知など、たくさんのご協力をいただきました。この繋がりを大切に保っていきたいと思っています。

今回は共催事業での実施ということもあり、関わる人物が多く、情報共有や相談に要した時間はこれまでの公演の中でも多く感じました。双方の想いや事情が交錯する中で「誰に何のためにやるのか。」という本事業の軸となる部分に度々回帰させられ、何度も内部でミーティングを行いました。本格的なクラシック公演でありながらワンコインという価格の設定で生じる矛盾。公演そのものを創る制作スキルの課題も浮き彫りとなりました。また、当事者と直接やり取りできたからこそ吸い上げられる要望。その期待に応えられるのか、応えるべきなのか、その葛藤はどこから来るのかなど、今回の経験がなければ感じられなかった問題に向き合うことができたことはスタッフの大きな経験と学びに繋がりました。そして問題解決のヒントは、正しい知識から得られるものがあると思いました。専門家からの研修や講義は本当に必須であると感じましたし、大変貴重な時間をいただきました。

公演を終えて、サービスの1つとして提供したタブレットの字幕表示は、本来は健常者であれば当然のように得られる情報です。あって当然の情報を獲得することも困難な世の中であることを痛感しました。

改めて、劇場が、誰もが音楽、芸術、文化に触れ、豊かな生き方に近い存在になる。という願いにも似た想いを根底に添えながら今後も向かっていきたいと思いました。

人々が安心して来館できる場所とは何かを模索し続ける日々は続きそうですが、ここにいるスタッフみんなを感じ悩んで進んでいきたいと思っています。

NHKのど自慢 報告書

- 主催 NHK 山形放送局・鶴岡市
- 公演日時 〈予選会〉2024年3月9日(土) 11:15開場 12:00開始
〈本選〉2024年3月10日(日) 11:00開場 12:15生放送開始
- 出演 〈予選会〉書類選考を通過した20組
〈本選〉ゲスト:小林幸子、純烈 予選会を通過した20組
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 無料
- 入場者数 〈予選会〉約1,300名 〈本選〉911名

■お客様の感想(抜粋)

毎週テレビで見えていたのでとても楽しみにしていました。一流歌手がゲストで出演してくれるのでとてもうれしかったです。／出演者の皆さんユニークで度胸があって楽しめました。／久々に最こうに盛りあがりました。皆様ご苦労様でした！／とっても楽しかったです。秒単位の進行、感動しました。またの機会を楽しみにしています。／感むりょうでした。最こうに楽しかったです。もっと前のせきで見たかったです。／司会の方もとても感じ良く楽しく元気がもらえました。後席がサービス満点で嬉しかった。／ふだんなかなか見る事のできないテレビの舞台裏を生で見る事ができてよかった。終わった後もあんなに楽しませてくれるとは思ってなかったのでビックリした！！／大変良かった！！また鶴岡に来ること願います。

■事業の成果

約6年ぶりの開催と豪華なゲストにより、出場・観覧ともに多くの方からお申込みをいただいた。観覧は約11倍という高い倍率になり抽選にもれてしまった方も多かったが、前日の予選会もあったことから大きなトラブルなく2日間を終えることができた。普段テレビで見ている番組を生で見ることができて楽しかったというお褒めの言葉を頂いたことや、本番中の大きな手拍子や拍手から、お客様が楽しんでいただけたことが伺えた。

■事業の課題

全席自由のため、席が空き次第、並んでいる方を空き席へ案内する対応だったが、客席担当から空き席を共有してもらい、その席へホワイエ担当が案内するという流れだったため出入りが多く、また、20組観覧したら退席していただく「入れ替え席」の対応との同時進行だったため、対応に苦慮した。NHK職員の指示に従っての運営だったため、大きなトラブルなく終了できたが、実際にシミュレーションをするなど、次回開催時にはよりスムーズな対応について検討していきたい。

育成事業

航空中央音楽隊 クリニック 報告書

- 日 時 2023年12月8日(金) 17:00~18:30
- 場 所 小ホール、エントランスホール、楽屋1前、練習室、会議室ほか
- 講 師 航空中央音楽隊
- 楽 器
- | | |
|---------|--------------------|
| クラリネット | 計13名(小学生3名、中高生10名) |
| サクソ | 計14名(中高生14名) |
| トランペット | 計14名(小学生4名、中高生10名) |
| パーカッション | 計15名(小学生5名、中高生10名) |
- 参加者数 56名
- 小学校：朝陽第二小学校(12名)
- 中学校：鶴岡第二中学校(10名)鶴岡第三中学校(7名)櫛引中学校(4名)
余目中学校(2名)羽黒中学校(1名)藤島中学校(3名)
- 高等学校：鶴岡東高等学校(13名)鶴岡工業高等学校(4名)

■参加者の感想(抜粋)

とてもフレンドリーに教えて下さり、楽しく学ぶことができました。吹奏楽のことだけでなく自衛隊のことも聞いて面白かったです。／基礎から詳しく教えていただいて改めてサクソを吹く楽しさを知ることができました。今回教えてもらったことを忘れず演奏できるように頑張ります。／ためになった。楽譜でわからないところもよくわかった。いい音が出るようになった。／質問形式の講習でとてもわかりやすかった。個人的に聞きたいことが聞いて質問しやすかった。

モデトロ・サクソフォン・アンサンブル 音楽アウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共 催 一般財団法人地域創造
- 講 師 Modétro Saxophone Ensemble／モデトロ・サクソフォン・アンサンブル
ソプラノ・サクソフォン／飯塚 恭平 アルト・サクソフォン／西田 剛
テナー・サクソフォン／森田 奈旺 バリトン・サクソフォン／歌頭 諒
- 実施期間 2024年2月21日(水)
- 実施場所 学校法人羽黒学園羽黒高等学校 吹奏楽部
- 実施人数 総勢38名(男子：3名、女子：35名)

■事業の成果

アーティストと学生が音楽について共感し合える場面を多く見ることができたアウトリーチだった。楽器経験者同士だからこそその進路についての悩みや演奏技法についての質問、曲の指導などのプロの話聞ける良い機会になったと学生の表情や様子を見て感じた。吹奏楽部員が演奏家と交流する貴重な経験を通じて、若者が地元で音楽を続ける意欲を育むきっかけづくりができたのではないかと考える。

■事業の課題

アウトリーチ終了後の挨拶の際に、公演の宣伝だけではなく、当館で行っているアウトリーチの取り組みや他事業についても紹介できればよかったと反省した。

モデトロ・サクソフォン・アンサンブル 音楽アウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共 催 一般財団法人地域創造
- 講 師 Modétro Saxophone Ensemble／モデトロ・サクソフォン・アンサンブル
ソプラノ・サクソフォン／飯塚 恭平 アルト・サクソフォン／西田 剛
テナー・サクソフォン／森田 奈旺 バリトン・サクソフォン／歌頭 諒
- 実施期間 2024年2月21日(水)
- 実施場所 学校法人いつき学園認定こども園和光幼稚園
- 実施人数 総勢28名(年長：8名、年中：8名、年少：12名)

■事業の成果

音楽アウトリーチは当館初めての取り組みである。アウトリーチの対象が幼稚園ということがアーティストとして初めてとのことだったが、受け入れ先との打ち合わせがスムーズに行っていた為、幼稚園の子どもたちに安心安全に音楽を楽しむ機会を与えることができたのではないかと考える。子どもたちの手拍子をしたり、身体を揺らしたりしながら演奏を聴く様子から、室内遊びが多い冬場に音楽を楽しむ機会を提供できたと感じた。また、楽器に触れる時間もあり、初めて見る楽器に興味をもつ良いきっかけになったと思う。このような幼少期から芸術文化へ興味関心を持つきっかけづくりと、次世代の鑑賞者を育成する環境づくりへと繋がるような取り組みを継続したいと思った。

■事業の課題

アーティストにとって幼稚園対象のアウトリーチは初めてであった為、ランスルーの時点で幼稚園児には理解が難しい言葉遣いが多く見受けられたが、本番では大人も子どもも楽しめる内容となった。プログラム内容について事前に確認する時間があると、より充実した内容で実施できるとわかった為、状況に合わせてランスルーを実施することが必要であると感じた。

モデトロ・サクソフォン・アンサンブル 音楽アウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 共 催 一般財団法人地域創造
- 講 師 Modétro Saxophone Ensemble／モデトロ・サクソフォン・アンサンブル
ソプラノ・サクソフォン／飯塚 恭平 アルト・サクソフォン／西田 剛
テナー・サクソフォン／森田 奈旺 バリトン・サクソフォン／歌頭 諒
- 実施期間 2024年2月22日(木)
- 実施場所 鶴岡市立朝陽第二小学校
- 実施人数 総勢54名(3年1組：21名、3年2組：20名、支援学級：13名)

■事業の成果

朝陽第二小学校にはスクールバンドクラブがあり、普段から楽器に親しみを持っている子どもが多くいるが、その中でもアウトリーチを通して、プロの本格的な生演奏を聴ける良い機会を提供できたと感じた。

今回は支援学級の子どもたちにも参加していただくことで、大きい音や人混みが苦手などの理由で公演に足を運びづらい、音楽の授業以外でクラシック音楽に触れる機会が少ない子どもへもアウトリーチができたのではないかと思います。学校という子どもたちにとって安心できる場所で、演奏家と一緒に音楽や会話を楽しむ時間になったのではないかと感じた。

■事業の課題

アウトリーチ中に、チャイム音が鳴ってしまった。子どもたちやアーティストの集中を妨げる要因になってしまうので、先生への伝達を行っていたとしても、より入念に確認する必要があると反省した。

東北芸術工科大学 GROUND WARE 2023 巡回展 報告書

- 主催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんなぐるやまがた
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
- 協力 学校法人東北芸術工科大学
- 助成 文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業
(アートキャラバン 2))独立行政法人日本芸術文化振興会
- 事業名 JAPAN LIVE YELL project

【GROUND WARE 2023 巡回展】

- 会期 2023 年 12 月 11 日(月)～12 月 24 日(日) ※リレーコンサート 12/23・24 同時期開催
- 観覧料 無料
- 観覧者 7343 名

会期中は普段よりエントランスが賑わっているように感じた。音楽や舞台に興味のある方だけでなく、アート、美術に関心のある方が来館していた印象。出展した芸工大の生徒もより多くの方に観ていただけるチャンスをもたただけて制作の糧となったと感想を述べていた。

【クラフトワークショップ】

オリジナルデザインの更紗バッグ作り

- 日時 2023 年 12 月 24 日(日)14:00～(3 時間程度)
- 会場 荘銀タクト鶴岡 エントランス
- 対象 小学 3 年生以上
- 参加者 20 名(当日先着順)

芸工大の講師、生徒による丁寧な指導の下、参加者は思い思いのデザインを施し、満足げな表情で参加されていたのが印象的だった。

タクトでつなぐ第5回ピアノリレーコンサート 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023年12月23日(土)、24日(日) 各日12:30開場 13:00開演
- 出演 12月23日 40名/12月24日 52名
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- 料金 <参加者> 8分までの演奏 1人500円/15分までの演奏 1人1,000円
<来場者> 無料(全席自由)
- 入場者数 12月24日 140人
12月25日 197人

■お客様の感想(抜粋)

- ・幅広い年齢層の心のこもった温かい演奏で、こちらまで温かい気持ちになりました。
- ・多くの子供達の見事な演奏を聞かせてくれて、大変感激しております。心の栄養をいただきました。

■参加者の感想(抜粋)

- ・去年は緊張して表情がかたかった子供達も楽しめたようです。こういう場を与えていただけて大変ありがたいと思います。
- ・会場のレイアウトも素敵で、華やかでよかったです。楽しかったのでまた参加したいです。

■事業の成果

出演者の方々にとって、タクトの本格的な舞台で演奏できる事は日頃の練習の励みとなっており、毎年の行事として楽しみにしている方もいらっしゃるようだった。このような機会を設ける事で、音楽や芸術を通じて地域社会の結びつきを強める事や、更にタクトに親しんで頂くきっかけとなるのではと感じた。

■事業の課題

今年は急な悪天候の影響もあり、来場者は全体的に去年より少なかった。また出演者の家族や知り合いが、見たい時間帯だけ鑑賞して途中で帰るというパターンが多いと感じた。来年度は更に活気ある会場の雰囲気づくりや、出演者やお客様が来場しやすい開催時期を考える等、多くの方々に楽しんで頂けるように努力したい。

「タクト探検隊♪みんなで！宝さがし大会」 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 日 時 2024 年 2 月 12 日(月・祝) 10:00~12:00
- 場 所 大ホール、会議室 2
- 対 象 小学生~高校生 (小学生は保護者同伴)
- 内 容 タクト館内での宝探し大会、舞台裏の探検
- 参加料金 1 人 500 円 (同伴の保護者は無料)
- 参加者数 子ども 12 名/大人 9 名 計 21 名

■参加者の感想 (抜粋)

大人も楽しめる内容でした。／探したり、もじを考えるのが楽しかったです。／さいこーだった。たのしい 1 日だった。また来たい。／前からさんかしたかったからさんかできてうれしい／普段みることのない色んな所を見学させていただき、タクトを身近に感じる事ができた／知らない人と自然とコミュニケーションできて良かったです。

■事業の成果

当日の「宝さがし大会」では他の家族と協力したり、初めて顔を合わせる参加者同士がコミュニケーションを取りながら宝箱を探すような場面が見られた。イベント後のアンケートにはタクト非公式キャラクター「おつるっちゃん」の出演を期待する記述も見られ、「おつるっちゃん」の知名度が高い事を知った。また初めてタクト職員のみで会の進行を行ったが、遅れも無くスムーズに進める事ができた。

「赤外線補聴システム体験」は今回初めての試みだったので、参加者にどのくらい興味を持って体験していただけるか不安なところもあったが、宝探し大会同様、大人も子供も客席を歩き回って真剣に音探しをして楽しんでいる様子だった。タクトが行っている鑑賞サポート事業についても、地域の方々に知っていただくきっかけになったのではないかなと思う。

■事業の課題

「タクト探検隊」は子供向けの毎年の人気企画となってきている。今後は大人向けやシニア向けの企画など、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただけるようなバラエティに富んだ企画も考えていきたい。

TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ) 報告

- 実施日 2023年3月10日(金)～
- 内容 マグネット1種/全6種のうち
ステッカー2種
- 設置場所 エントランスホール(市役所側)
- 料金 1回200円



■企画概要

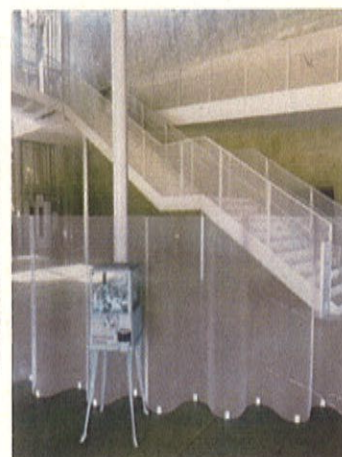
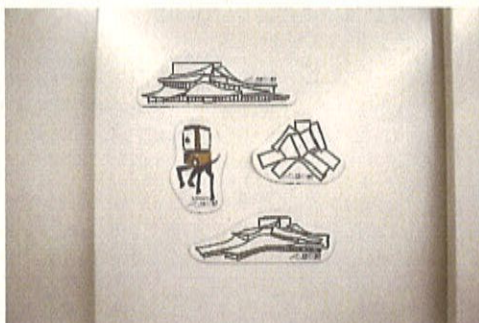
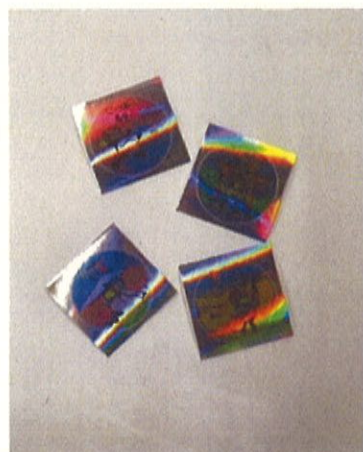
市民アーティストの作品販売専用の「市民アーティストガチャ」1機目に続き、当館のお土産として販売する「TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ)」2機目を設置。鶴岡の観光資源の1つとして当館に足を運んでいただいた市外・県外の方へ向け、鶴岡市と当館の宣伝を意識したオリジナルグッズを販売する。

■事業の成果

2023年3/10～開始し、1年間で販売個数200個以上。長期休みなどの後は売切れとなり、8月、11月、12月、2月と追加。今年は5周年記念事業のラインナップで華々しく、事業への参加者も来館者も多かたことが影響したのではないかと考えている。

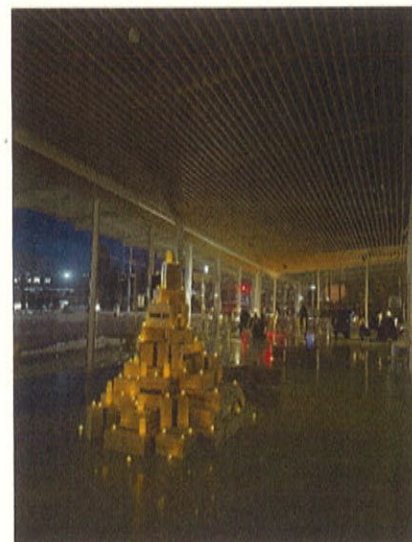
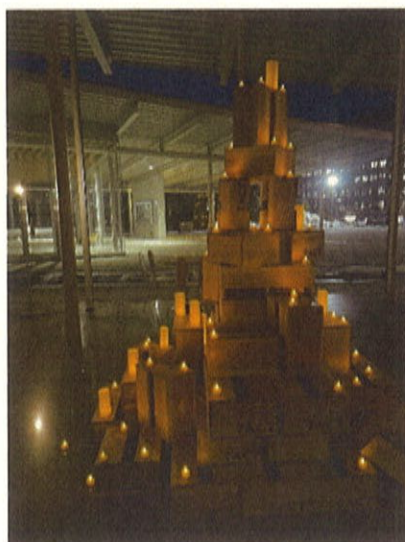
■事業の課題

100円硬貨を2枚重ねるといのが分かりにくいようで硬貨が詰まることが度々発生したが、案内サインを置くことで解消したように思う。宣伝、発信がなかなかできなかったのでコンスタントに情報発信していきたい。



キャンドルナイト in タクト 報告書

- 実施日程 2024年3月11日(月)18:00~0:00
※メッセージ用紙設置3月4日(月)~
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 エントランス
- 主催 鶴岡市教育委員会・タクトつるおか共同企業体
- 内容 荘内銀行とのネーミングライツ署名式に関連して、東日本大震災及び能登半島地震で犠牲になられた方々を追悼するライトアップ企画を実施。
市民の皆さんから寄せられたメッセージをキャンドルと共に設置し、震災の風化防止、防災への願いを共有する場を創出。
- 事業の成果 メッセージの募集期間はわずかであったが、10人以上の方にメッセージをいただくことができた。暖かい言葉をたくさん頂戴した。痛ましい爪痕を残した大震災を追悼する機会を設けることができ、タクトにいる方々と追悼時間を共有することができて良かった。
- 事業の課題 急なお知らせにもかかわらず、来館中の方にはご理解、ご協力いただき、普段とは違った館のライトアップ演出ができた。今後はもう少し前もって周知し、準備期間に充てたい。

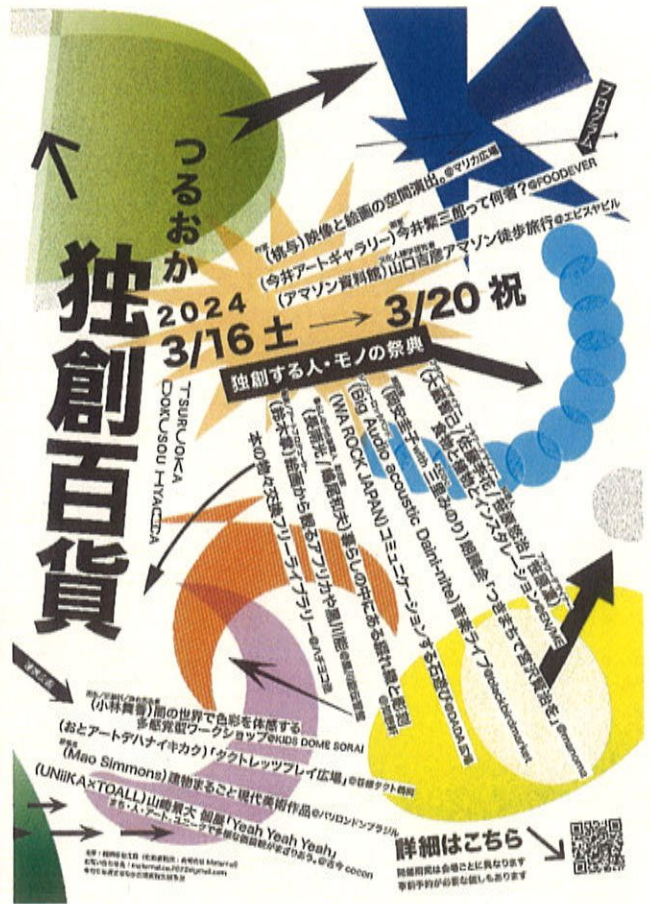


「ロビーイベント」おとアートデハナイキカク タクトレッツプレイ広場 報告書

■実施日程 2024年3月16日(土)13:00~17:00

■実施場所 荘銀タクト鶴岡 小ホール・エントランス・バックヤード

■内 容 鶴岡市(商工観光部商工課)が主催する、まちなか(中心市街地)の賑わい創出事業「つるおか独創百貨」連携企画の一環として荘銀タクト鶴岡を会場にしたイベントを実施。
申し込み不要で誰でも参加可能。「遊びの場」としてタクトのバックヤードを開放し、卓球、バドミントン、いす取りゲーム、カードゲームなどで軽く体を動かして遊んでもらおう。といった企画を実施。



『TACTでもオールナイトカモスイ』

企画趣旨・目的

荘銀タクト鶴岡と加茂水族館の連携事業の一環として、加茂水族館がライブ配信しているクラゲの映像を荘銀タクト鶴岡のエントランスに投影する。鶴岡市の観光資源である加茂水族館やクラゲを広く周知するとともに、鶴岡市の施設が連携している取り組みを発信しイメージアップを図る。

企画内容

加茂水族館が毎週土曜日にYouTubeにてライブ配信しているクラゲ動画「オールナイトカモスイ」を、荘銀タクト鶴岡のプロジェクター(小ホール備品)を使用し練習室前エントランスの壁面に投影する。

実施日程

毎週土曜日 18時頃～翌朝8時頃

※エントランス(練習室前エリア)の利用がなく、小ホール備品のプロジェクターの貸出がない日の実施とする。

■事業の成果

鶴岡市の観光資源である加茂水族館のクラゲ映像のライブ配信をタクトにも投影することにより、市内施設の連携の取組みが発信できイメージアップを図ることが出来ているように感じている。催事のある日も実施できたので良かった。

■事業の課題

寒い時期が続き、市民が外出する機会も少なくなるが、少しでもクラゲの姿で癒しの時間を提供できたらうれしい。

12/2

※週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🐠今夜はミズクラゲさんです。
大きい子も小さい子もがわがわが泳いでいてとても可愛いですね🐠
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



12/9

※週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🐠今夜はバルゼさんです！よく見ると血の糸が赤色になっている綺麗なクラゲさんです🐠
是非観てみてください🐠
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



12/16

音楽の夕べ開催のため
タクトでの実施なし

12/23

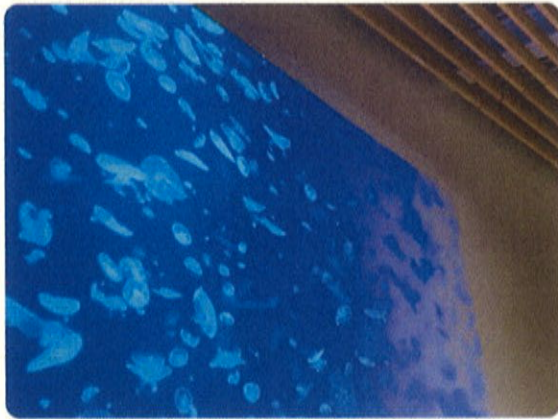
開催予定

12/30

年末休館のため
タクトでの実施なし

1/6

今年最初の「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜は大人気のミスクラゲさんです。ふんわりクラゲを見て、1人でも多くの方の心が癒やくなるよう願っています🥰
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



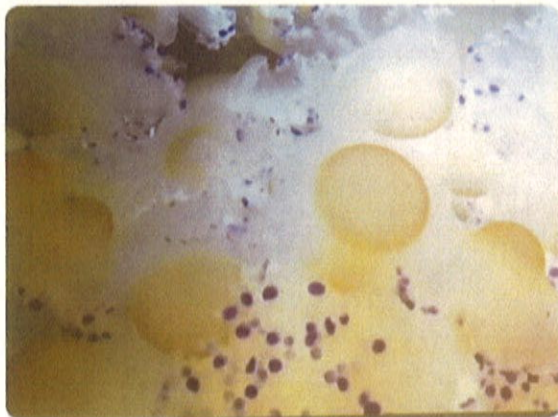
1/13

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はアカクラゲ🌊さん。長く細い触手をたなびかせて泳ぐ姿が優美ですね🌟
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #アカクラゲ



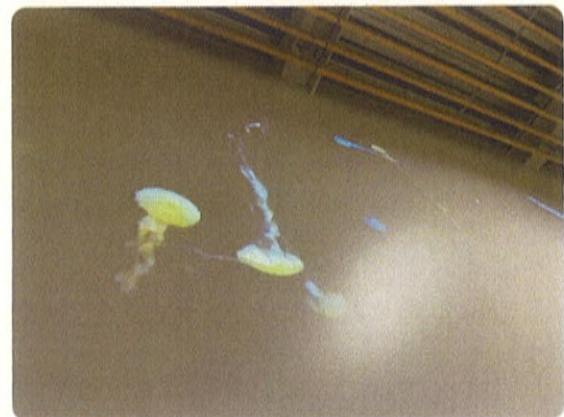
1/20

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はコティローザツベルクラータさん。おいしそうな白玉焼き🍡の形でかわいいですね🍡
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #アカクラゲ



1/27

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌟今夜はインドネシアシーネットルさん。ゆらめく口腕がドレスのフリルみたいで素敵です🍡
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #インドネシアシーネットル



📍 鶴岡市立加茂水族館

2/3

「音楽のタベ」のため
タクトでの実施なし

2/10

狂想タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
@tact_tsuruoka

土曜は「TACTでもオールナイトカモスイ」今日はルサーナジェリー。半径30センチほどにもなる大型のクラゲだそう。タクトのBGMとも相性
👉 東の簡易しの時間をいかがでしょうか。※閉館時間は入館できません
のでご注意ください。

#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #ルサーナジェリー



午後6:34 - 2024年2月10日 場所: 山形 鶴岡市・473 件の表示

2/17

狂想タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
@tact_tsuruoka

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」👉今日はオキクラゲさん。ゆらゆら気持ちよさそうですが、毒のあるクラゲさんなのでね👉👉 由閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #オキクラゲ



2/24

狂想タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)
@tact_tsuruoka

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております👉👉今夜のクラゲはブルーキャノンボールさん👉👉大福みたくない丸い車がとってもかわいいです👉👉
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください👉👉 #加茂水族館 #オールナイトカモスイ



ステージラボ岡山セッション 報告書

- 日 程 令和6年2月6日(火)~9日(金)
- 会 場 岡山芸術創造劇場ハレノワ
- 参 加 者 主事 井上理子
(ステージラボ全体の参加者は39名、うちホール入門コース20名)
- コーディネーター 多田 淳之介 氏 (演出家、東京デスロック主宰)
- 内 容 ホール入門コース
音楽・ダンスのWS体験/ハラスメント対策の現状と今後について/演劇の手法を活かした認知症ケアの体験WS/他館の事業例からこれからの公共劇場について考える/障害のある人との演劇創作について、活動紹介と意義/自分の住む地域の10年後の未来像に向けた事業プランを考える
- 所 感 最終日のワークでは各受講生がペアになり、自分の街で実現したいこと(want)、自分の街で必要な事(need)をインタビューし合い、それを基に自分の住む地域の10年後を視野に入れた事業プランを発表した。
地域の為に自分に何ができるのか、各々この4日間で学んだ知識や体験を早速活かしつつアイデアを出し合い、時間を大きくオーバーする程の活気ある発表会となった。
今回の研修を通して全国各地に励まし合える仲間ができたことはかけがえの無い体験であった。今後も今回繋がったご縁やネットワークを大事にしたいと思う。
また、自分の中で芸術や文化に対する考え方が変わったと感じた。
表現力や創造力を発揮したり刺激する事はもちろん、WS等で自分でも気付いていない自分の内面に気付いたり、価値観や立場の違う他者と理解し合える手段となる事、どんな人も優劣等気にする事無くオリジナルの表現や創造を楽しみ、人生の糧としていけること。
またそのような働きかけを積み重ねる事で地域や社会全体の問題にもアプローチできるのではないか、という希望を持つことができた。

全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会 ワークショップ「次世代リーダー養成プログラム」 報告書

- 日 程 令和6年2月14日(水)～15日(木)
- 会 場 東京都中小企業会館9階講堂(東京都中央区銀座2-10-18)
- 参 加 者 事業企画主任 高橋 幸介
ほか、全国の公立劇場職員約20名
- 講 師 柴田 英杞氏 (公社)全国公立文化施設協会アドバイザー、
間瀬 勝一氏 (公社)全国公立文化施設協会名誉アドバイザー、
水戸 雅彦氏 (公社)全国公立文化施設協会コーディネーター、ほか

■内 容

(公社)全国公立文化施設協会が開催する全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会のプログラムの1つであるワークショップに参加したものである。組織コミュニケーションという観点から公立劇場におけるリーダーシップについて望ましいリーダー像を他参加者やファシリテーターと議論し、将来どのようなリーダーを目指すかを考える内容。

1日目の初めは組織コミュニケーションやリーダーシップ研究についての講義が行われ、職員とリーダーの関係性やリーダーシップ研究の変遷などを学んだ。

その後は4つのグループに分かれ事前課題の「Will・Can・Musut・Cross」について発表し、それを元にしなが公立劇場における望ましいリーダー像を議論した。2日目には各グループの発表・質疑応答を行い、それを受けて各グループの内容をブラッシュアップし、最終発表を行った。

■所 感

リーダーと聞くとチームを指導・統率・先導する役割を思い浮かべがちだが、1930年代から現代での研究においてリーダーの在り方が変化していることが強く印象に残っている。例えば2000年代に提唱されたサーバント(奉仕)・リーダーシップではまずは組織のミッションを重視・ビジョンを共有し、その実現に向けて働いている職員が能力を発揮できるように環境を整えることがリーダーの役割としている。ともすればリーダーはトップダウン=支配者となるようなイメージがあるが、現代社会においては地位や役職に関わらずお互いが支え、高め合うような職場環境が望ましいのではないかと感じた。

また、グループワークでは同年代の参加者と日々の悩みや課題を共有しながら、将来を良いものにするために建設的かつ前向きな議論ができたことは、今後の劇場運営や自身のキャリアを考えるうえで大きな糧となった。参加したチームは6名中半数が舞台技術スタッフ、2名が総務ということもあり、事業企画だけではない角度からの意見に触れることで劇場運営における視座を高めることができた。

今回のワークショップで得ることのできた知識や経験を活かし、劇場や街がより良いものとなるよう努めていきたいと改めて心構えができた。

フリースペース閉館時間お知らせ BGM 実施状況

【BGM を流すことのねらい】

閉館5分前をお知らせする音楽をフリースペースに流すことで、閉館時間になったら自然に(自主的に)退館してもらえるよう促すとともに、自分の演奏した音楽がフリースペースに流れることでタクトをより身近に感じてもらう。

【指定曲】

館で指定する以下の3曲から選択し、独自に演奏・録音したものを一般の方から募り選定(複数応募可)。

A: 蛍の光 B: 家路 C: 鶴岡市民歌

【選定方法】

タクト職員にて試聴。選定し採用者へ連絡。

記念品(タクトのクリアファイル、もしくはワンコインコンサートのチケット)贈呈。

【実施状況】

曲が流れ始めると、来館者は自然に身の回りの片付け始める様子。

【応募状況】

	名前	曲	採用期間
9	鈴木 けい 様	蛍の光	12月
10	鈴木 けい 様	家路	1月
11	三木 駿介	蛍の光	2月
12	滝沢 佳奈子(5回目の作品)	鶴岡市民歌	3月(予定)
13	滝沢 佳奈子(6回目の作品)	蛍の光	4月(予定)
14	滝沢 佳奈子(7回目の作品)	家路	5月(予定)

【PR 方法】

フリースペース入口付近・アートフォーラム側入口に、案内サインを掲示。

また、BGM が流れている様子を動画撮影し、公式 twitter・Facebook にアップロード。

目次

令和6年度事業計画(案)

(1)基本方針	3
(2)事業概要	3
(3)管理運営体制	4
(4)運営状況	5
(5)自主事業	5
(6)利用状況	6
(7)自主事業一覧表(事業別)	7

令和6年度

2024年4月～2025年3月

鶴岡市文化会館 事業計画書（案）



タクトつるおか共同企業体

令和6年3月

1. 基本方針

鶴岡市文化会館は、舞台芸術を中心とした市民の多様な文化活動を支え、未来の担い手を育み、芸術・文化性を高め、人々が集い、交流し、未来につなぐ文化芸術の拠点を目指すことを基本理念とし、活動の拠点として施設提供事業、育成の拠点として育成事業、創造の拠点として参加・体験事業、鑑賞の拠点として鑑賞事業、発信の拠点として地域発信事業、交流の拠点として交流・にぎわい創出事業を実施する。

共同企業体は、各々が有する専門性を生かし、相互に補完連携することにより、最適な管理運営を行い、鶴岡市の文化芸術のさらなる振興に寄与する。業務の遂行にあたっては、文化会館利活用会議の議論を踏まえ、法令遵守はもとより、施設管理の公正性、透明性の確保に努めるとともに、行政等との政策協働型、双方向型の施設運営を図る。

令和6年度は、指定管理5年間の4年目にあたり、これまでの管理運営業務の継承を基本としながら、この間の成果と課題を踏まえ、より魅力ある事業を展開するとともに、効率的な館の運営に努める。

2. 事業概要

鶴岡市文化会館管理運営実施計画の事業方針を踏まえ、全体のバランスを考え効果的に事業を実施する。具体的には、文化会館管理運営の6つの基本方針（活動・育成・創造・鑑賞・発信・交流の拠点）に基づき、次の事業を実施する。

(1) 施設提供事業

市民の多様な文化芸術活動の活性化と創作意欲の向上に向け、施設の提供を推進するとともに利用者への支援を行う。

- ・施設利用の受付や利用調整、事前打合せや当日対応などの貸館業務
- ・施設使用料や設備等使用料、プレイガイド手数料などの収納業務
- ・施設の空き状況や催し物等のホームページ等による情報提供
- ・小学校の校外学習等における施設見学への対応

(2) 育成事業

市民の文化芸術への関心や参加を促進し、次代を担う子供たちや指導者の育成を図るため、質の高い様々な文化芸術の鑑賞や体験の機会を提供する。また、市内の小中高生や芸術文化団体等の資質向上を目指し、鑑賞事業と連携したプロの演奏家や指導者による講習会等を開催する。

- ・ダンスの楽しさや表現力を体験する小学校などでのアウトリーチやワークショップの開催
- ・質の高い音楽の魅力や技術を体験する小学校などでのアウトリーチの開催
- ・プロの演奏家や指導者によるクリニックやワークショップの開催

(3) 参加・体験事業

市民が自ら参加し、文化芸術に対する理解や関心を深め、創造性や表現力を高めることを目的として、「つるおか市民で歌う第九」に続き、市民参加オペラへの第一歩として、プロのオーケストラと市民参加合唱団が共演するオペラ・ガラ・コンサートを開催する。また、市民参加によるダンス公演や、タクトの建物や設備を活用した年代を問わず楽しめる体験型イベントを開催する。

- ・市民参加による「オペラ・ガラ・コンサート」の開催
- ・市民参加によるダンス公演やワークショップの開催
- ・スタインウェイのピアノ体験など体験型イベントの開催
- ・「タクト探検隊♪」などバックステージツアーの開催

(4) 鑑賞事業

市民が様々な文化芸術に触れ、文化芸術への理解や関心を深め、創造性や表現力を高めることを目的として、様々なジャンルの国内外の優れた舞台芸術公演を招致する。また、鶴岡市ゆかりのアーティストの公演や、地域の人材や助成事業を活用した幅広い層の市民が気軽に鑑賞できる公演を開催する。

- ・一流オーケストラや鶴岡市ゆかりの出演者によるクラシック公演の開催
- ・著名なプロのミュージカル公演の開催
- ・有名 J-POP アーティストによるコンサートの開催
- ・邦楽や落語公演の開催
- ・助成事業を活用したダンス公演の開催
- ・ワンコインコンサートの開催

(5) 地域発信事業

鶴岡の伝統文化の継承と担い手育成に向け、行政等と連携し伝統文化の魅力を発信する。また、地域の関連施設や市民アーティストと連携して地域の多様な魅力を発信する。

- ・鶴岡市民俗芸能交流発表会の共催
- ・加茂水族館と連携した「ストリートピアノ選手権」の開催や「オールナイトカモスイ」等の情報発信
- ・市民アーティストやタクトのオリジナルグッズを景品とした「市民アーティストガチャ」「タクトガチャ」の実施

(6) 交流・にぎわい創出事業

文化芸術を通じたまちづくりの拠点として、タクトのまちの広場としての機能や建築物としての魅力を活かし、多様なジャンルの市民アーティストや地域が参画するイベントを開催するなど、新たな交流やまちの賑わいを創出する。

- ・市民サポーターアーティスト部門登録者など、多様なジャンルの市民アーティストが参画するイベントの開催
- ・アートフォーラムや商店街、市民アーティストや学生など地域の人たちとの協働による映画上映イベントの開催
- ・フリースペースでのロビーコンサートの開催
- ・エントランスのライトアップやイルミネーションの実施

(7) その他

- ・市民サポーター制度の運営（公演サポート、フロントスタッフ研修会など）
- ・事業の周知や活動状況、タクトの魅力や日常の様子などの情報発信
（市広報、公式 HP、Twitter、Instagram、Facebook、You Tube による情報発信、パンフレットの作成、タクトしんぶんの発行、イベントスケジュールの毎月発行）
- ・コーディネーター業務委託（有識者による事業運営への指導助言）

3. 管理運営体制

(1) 職員の配置と職務内容

部門	担当	職種・人数	職務の主な内容
総務	統括	事務長 1	・施設の管理運営全般の統括 ・施設の事業方針や企画、予算・決算等の市との調整 ・JV 運営調整会議の開催 ・シフト管理、視察対応 など

	経理・庶務 (兼貸館)	主任 1 主事 1	・経理会計（予算・決算・出納等） ・人事・労務管理、法務、契約、文書管理、備品管理など
	施設管理 (兼貸館)	主査 1	・施設管理、建築・機械・電気設備等の日常運転、監視、保守点検 ・外部委託業務対応 ・施設内の警備、清掃 など
事業	統括	係長 1 (コーディネーター)	・各種事業の企画、運営の統括 ・事業に関する関係機関との連絡調整 ・企業、各種団体の助成、協賛金等の獲得 ・共催、後援、協賛先の開拓、促進 ・職員の研修、視察等の調整 など
	貸館 (兼経理) (兼施設)	(主査 1) (主任 1) 主事 3 (主事 1)	・貸館スケジュールの管理、利用調整 ・貸館システムの入力業務、管理 ・各種書類の利用者への発送 ・施設利用者へのアドバイス ・舞台スタッフとの調整、舞台関係の打合せ ・貸館に係るホームページの管理 ・チケット販売、施設貸出し等の窓口業務 など
	企画	(係長 1) 主任 1 主事 4	・「鑑賞事業」「育成事業」「参加・体験事業」「交流・にぎわい創出事業」 「地域発信事業」の企画立案、制作実施 ・各種事業に係る収支予算の作成、共催等の調整 ・各種事業に関する調査研究、情報収集 ・自主事業の各種広報、パンフレット等の作成 ・タクトしんぶん、ホームページ、SMS 等を活用した情報発信 ・市民サポーターの活用、運営管理 ・チラシ、ポスター、DM 等の作成、配布 ・館内ライトアップ等の実施 など
	舞台技術	委託 3	・舞台設備管理、舞台運営、音響・照明等の操作

4. 運営状況

(1) 年末年始休館

12月29日（日）～1月3日（金）

(2) 設備点検による臨時休館日

3月中旬1日間 高圧受電設備点検で全館停電となるため

(3) 休館日数 7日間

(4) 開館日数 358日間

5. 自主事業

○鑑賞事業

4月 クラシックコンサート①（鶴岡ゆかりのアーティスト）

5月 J-pop コンサート①（男性グループ）

5月 和太鼓公演

6月 J-pop コンサート②（男性ソロ）

- 7月 ミュージカル①（子供向け）
- 8月 クラシックコンサート②（山響定期演奏会）
- 10月 クラシックコンサート③（おん活支援） ※地域創造
- 12月 クラシックコンサート④（著名指揮者ナレーション&室内アンサンブル）
- 2月 J-pop コンサート③（男性グループ）
- 3月 落語公演
- 未定 ダンス鑑賞事業 ※芸術文化振興基金申請予定
- 2回実施 ワンコインコンサート

○育成事業

- 4回実施 音楽アウトリーチ（おん活支援） ※地域創造
- 2回実施 ダンスアウトリーチ（ダン活支援） ※地域創造
- 2回実施 ダンスアウトリーチ事業 ※芸術文化振興基金申請予定

○参加・体験事業

- 11月 市民参加ダンス公演（ダン活支援） ※地域創造
- 12月 ピアノ体験イベント
- 1月 市民参加オペラ・ガラ・コンサート ※地域創造
- 未定 ダンスワークショップ ※地域創造
- 1回実施 バックステージツアー タクト探検隊♪

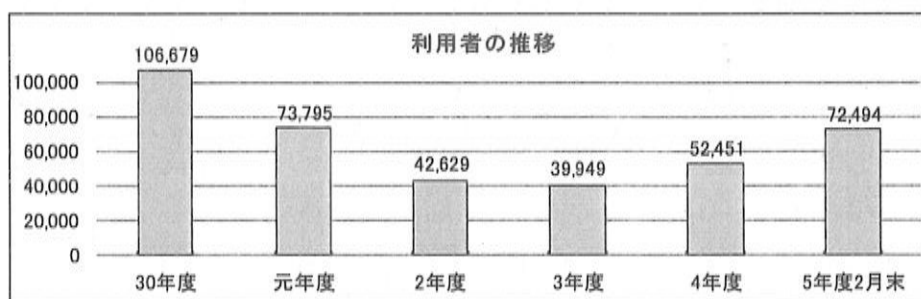
○交流・にぎわい創出事業

- 未定 市民アーティスト関連イベント
- 未定 映画上映イベント（地域連携）
- 2回実施 ロビーコンサート
- 不定期 館内ライトアップ・イルミネーション

○地域発信事業

- 2月 鶴岡市民俗芸能交流発表会
- 随時 加茂水族館連携事業
- 不定期 市民アーティストガチャ・タクトガチャ

6. 利用状況



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年度	1,355	1,458	7,203	5,655	5,151	3,363	7,751	5,251	3,982	1,984	3,119	6,179
5年度	3,267	8,149	3,987	6,440	12,410	4,663	11,291	7,525	6,749	3,290	4,723	

★R6自主事業一覧表(事業別)

No.	事業	開催	主催 共催	ジャンル
①鑑賞事業 計				
1	クラシックコンサート①	4月	共催	クラシック
2	J-popコンサート①	5月	共催	J-pop
3	和太鼓公演	5月	主催	邦楽
4	J-popコンサート②	6月	共催	J-pop
5	ミュージカル①(劇団四季:子供向け)	7月	主催	ミュージカル
6	クラシックコンサート②	8月	共催	クラシック
7	おん活支援(クラシック③)※地域創造	10月	主催	クラシック
8	クラシックコンサート④	12月	共催	クラシック
9	落語公演	3月	共催	落語
10	J-popコンサート④	2月	主催	J-pop
11	ダンス鑑賞事業	未定	主催	ダンス
12	ワンコインコンサート(2回実施)	未定	主催	音楽
②育成事業 計				
1	音楽アウトリーチ(おん活支援)※地域創造	4回実施	主催	クラシック
2	ダンスアウトリーチ(ダン活支援)※地域創造	2回実施	主催	ダンス
3	ダンスアウトリーチ事業	2回実施	主催	ダンス、音楽
③参加・体験事業 計				
1	クラシックコンサート⑤(オペラ・ガラ・コンサート)	1月	主催	クラシック
2	ダン活支援(ダンス公演)※地域創造	1月	主催	ダンス
3	ダンスWS※地域創造	2月	主催	参加・体験型事業
4	ピアノ体験イベント	12月	主催	市民参加型事業
5	バックステージツアー	1回実施	主催	参加・体験型事業
④交流・にぎわい創出事業 計				
1	市民アーティスト関連イベント	未定	主催	交流・にぎわい創出事業
2	映画上映イベント	未定	主催	映画
3	ロビーコンサート	2回実施	主催	交流・にぎわい創出事業
⑤地域発信事業 計				
1	市民アーティストガチャ・タクトガチャ	3回実施	主催	美術
2	鶴岡市民俗芸能交流発表会	2月	共催	伝統芸能
3	加茂水族館連携事業	未定	-	地域発信

(3) 今後の事業運営について

①文化会館整備基本計画の概要

平成 24 年に策定した「鶴岡市文化会館整備基本計画」では、「文化会館は、舞台芸術を中心とした市民の多様な文化活動を支え、未来の担い手を育み、芸術・文化性を高め、人々が集い、交流し、未来につなぐ芸術文化の拠点を目指します。」とし、基本理念を【「支える 育てる 高める」未来につなぐ芸術文化の拠点】として整備することを決めました。また、整備の基本方針として「市民の舞台芸術を中心とした多様な文化活動を支えるため、様々な目的に対応する現代的な機能を備える、活動の拠点として整備する」「未来を担う子どもたちを育て、次代につなぐ市民主体の芸術文化活動を一層促進するため、練習や公演の場として必要な機能を備え、創造の拠点として整備する」「市民の芸術・文化性を高めるため、国内外の優れた舞台芸術等に触れることができる、鑑賞の拠点として整備する」の 3 つを定めました。



②文化会館管理運営計画の概要

文化会館は、ハード整備だけではなくソフト事業と一体的に、車の両輪となって、市民の多様な文化活動の拠点となり、心豊かな地域づくりを推進していくことが求められます。そのために、平成 24 年に「鶴岡市文化会館管理運営計画検討委員会」を設置し、平成 26 年には「鶴岡市文化会館管理運営計画」を策定しました。

この計画では、文化会館を鶴岡市の芸術文化の拠点として管理運営していくにあたって、以下の 6 つの基本方針を掲げました。

「文化会館管理運営の 6 つの基本方針」

【活動の拠点】多様な文化活動を支え、活性化する機会を創出します

【育成の拠点】未来を担う子どもたちや文化活動を行う市民を育てる機会を創出します

【創造の拠点】創造の輪を広げ、新しい文化に触れる機会を創出します

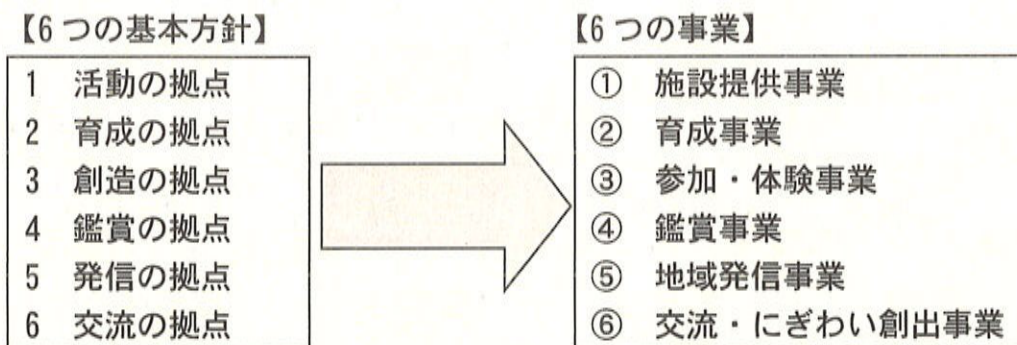
【鑑賞の拠点】優れた舞台芸術に触れ、豊かな心を育む機会を創出します

【発信の拠点】地域資源・魅力を発信し、広く認知してもらう機会を創出します

【交流の拠点】多様な人々が集い、出会いつながる機会を創出します

事業概要

鶴岡市文化会館管理運営実施計画の事業方針を踏まえ、全体のバランスを考え効果的に事業を実施する。具体的には、文化会館管理運営の6つの基本方針（活動・育成・創造・鑑賞・発信・交流の拠点）に基づき事業を実施する。



「文化会館の事業の方針」

① 施設提供事業〈活動の拠点〉
・文化活動の支援事業
・フランチャイズ団体の認定事業
② 育成事業〈育成の拠点〉
・次世代の育成事業
・芸術文化団体等の育成事業
・地元運営スタッフの育成事業
③ 参加・体験事業〈創造の拠点〉
・市民参加型の創作事業
・芸術文化の体験事業
④ 鑑賞事業〈鑑賞の拠点〉
・優れた舞台芸術の鑑賞事業
・鶴岡ゆかりの出演者による舞台芸術等の鑑賞事業
⑤ 地域発信事業〈発信の拠点〉
・鶴岡の芸術文化情報の蓄積・発信事業
・伝統文化の普及・継承事業
⑥ 交流・にぎわい創出事業〈交流の拠点〉
・連携・交流促進事業
・施設の活用によるにぎわい創出事業

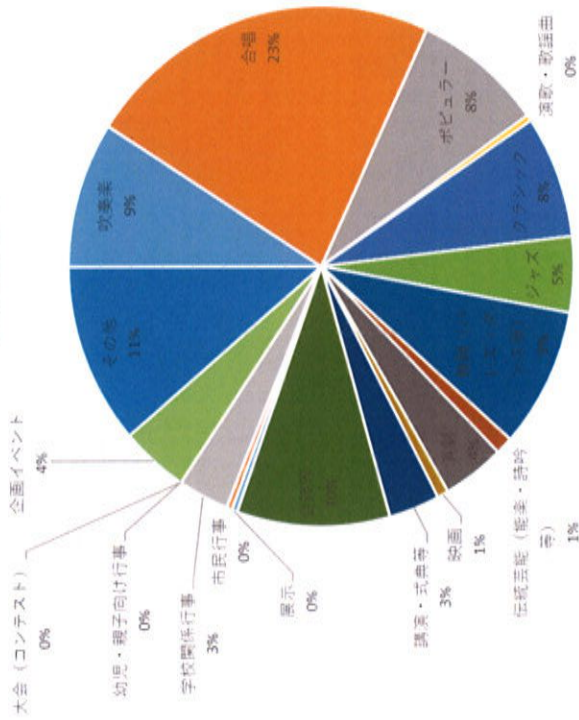
荘銀タクト鶴岡令和5年度催事別利用状況

(単位:件数)

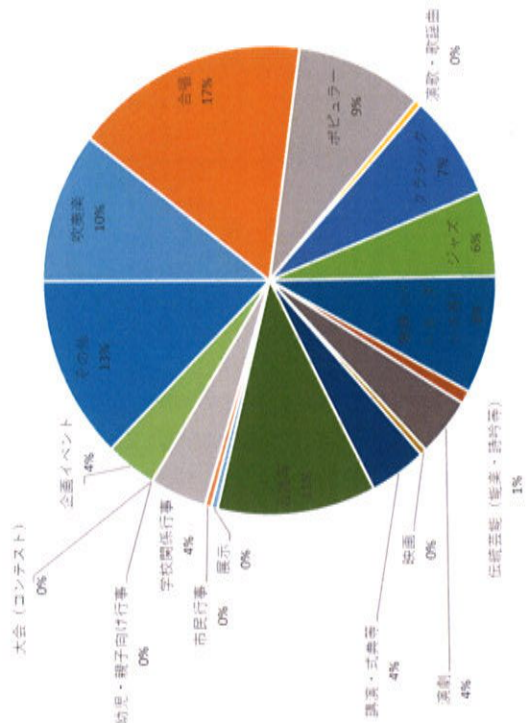
項目	全体自主含む	貸館のみ	自主のみ
吹奏楽	25	23	2
合唱	63	37	26
ポピュラー	23	20	3
演歌・歌謡曲	1	1	0
クラシック	21	16	5
ジャズ	13	13	0
舞踊(バレエ・ダンス等)	24	18	6
伝統芸能(能楽・詩吟等)	3	2	1
演劇	11	9	2
映画	2	1	1
講演・式典等	9	9	0
会議等	27	25	2
展示	1	1	0
市民行事	1	1	0
学校関係行事	9	9	0
幼児・親子向け行事	0	0	0
大会(コンテスト)	0	0	0
企画イベント	12	8	4
その他	31	28	3

※2月末現在の数値

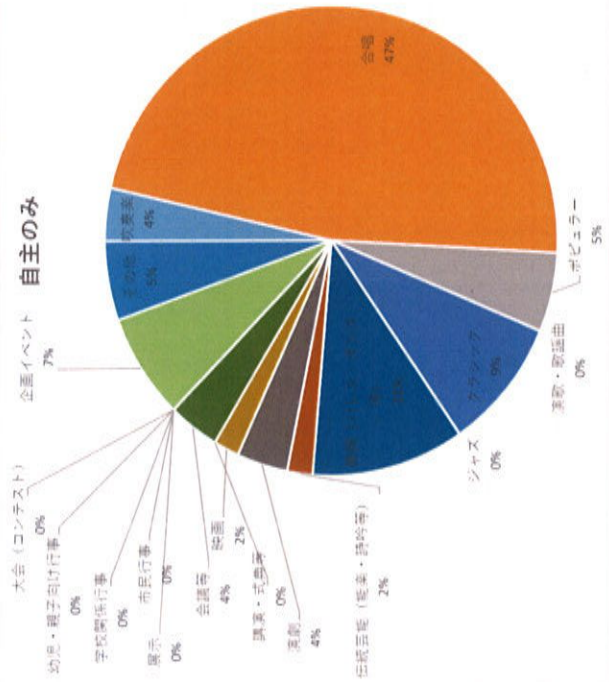
全体自主含む



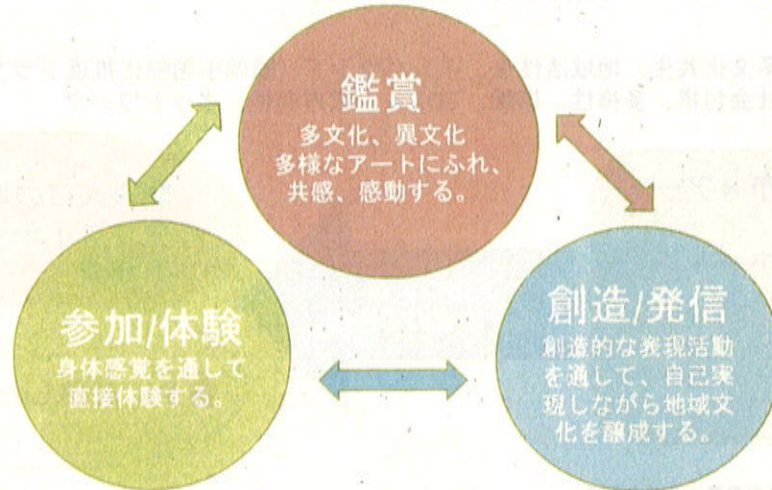
貸館のみ



自主のみ



人とアートの循環 消費する文化芸術から創造する文化芸術へ



鑑賞⇒参加体験⇒創造発信 *さまざまな市民が多様に関わり地域に根差した文化を育み
その循環により人とまちを活性化していく。

公立文化施設の持続可能な文化活動とは

開く = ハード：入りやすい雰囲気。くつろげる空間。市民の広場。
ソフト：職員的笑顔。市民の立場に立つ。事業はすべての市民が対象。

繋ぐ = 市民が交流する仕掛け。多文化、世代間、障害者、マイノリティを繋ぐ意識。

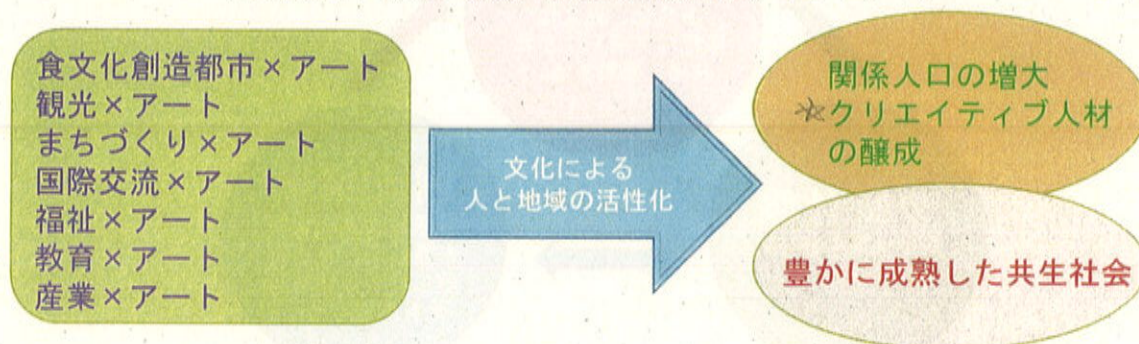
創る = 創造力が人と地域を活性化させる。すべての人はアーティストである。
鑑賞⇒参加体験⇒創造。消費する文化芸術から創造する文化芸術へ

居場所 = ハード：ここにいていいんだという雰囲気。サードプレイス。
ソフト：誰もが参加できる、傍観者もウェルカム。

役割 = 人には必ず何かの能力が宿っている。それを生かせる環境づくり。

タクトロミー (takuto-ronomie)

キーワード：多文化共生、地域活性化、インバウンド（鶴岡市国際化推進プラン）
社会包摂、多様性、協働、SDGs、双方向性、ネットワーク



- * **文化芸術基本法**：文化芸術の振興にとどまらず、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策を法律の範囲に取り込むこと。
- * **劇場、音楽堂等の活性化に関する法律**：劇場は社会包摂の能を有する「新しい広場」「世界への窓」であり、公共財である。
- * **ガストロノミー**：美食、料理に関する研究、発展のほか、文化芸術、学術、その他の分野との関わりによる食文化の振興と活性化。